

会 員 各 位

公益社団法人日本超音波医学会
編集委員会委員長 廣岡 芳樹

英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」 のインパクトファクター値について

Thomson Scientific 社が本学会英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」に付与しているインパクトファクター値について、2017 年の値が決定しましたので報告致します。この値は、2017 年終了時に算出されるため、この時期の報告となっております。

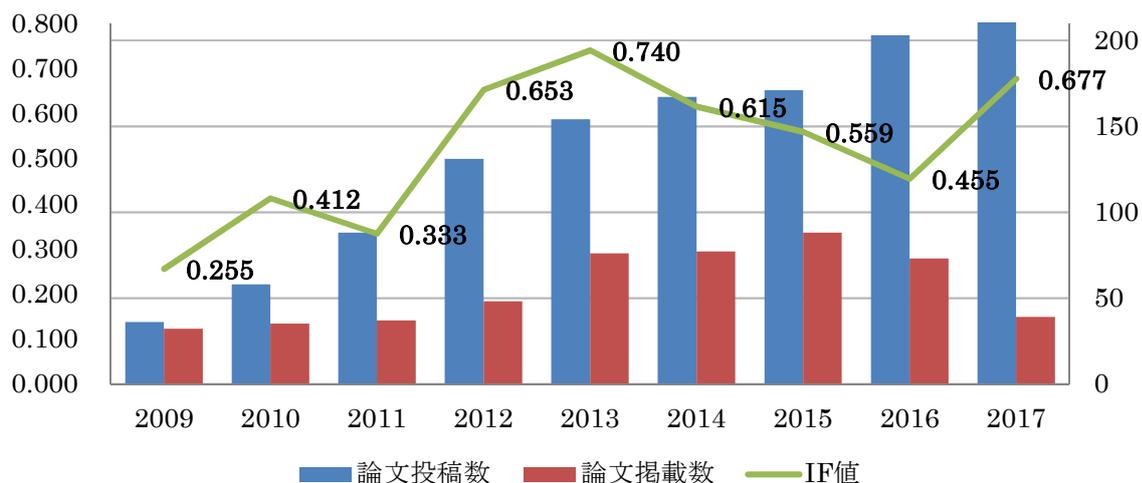
インパクトファクター値(2017 年) : 0.677

今回の値は、本学会英文誌の 2015・2016 年(Vol. 42, 43)に掲載された論文が、2017 年中にどれだけ引用されたかの割合を示しており、以下のように算出されています。

①	2017 年中の引用数	2015 年発行分 : 53 回 ----- 2016 年発行分 : 54 回	計 107 回	① ÷ ② = 107 ÷ 158 = 0.677
②	英文誌に掲載されている論文数※	2015 年 : 81 論文 ----- 2016 年 : 77 論文	計 158 論文	

※ Thomson Scientific 社が独自の基準を用いて、2 年間に掲載された論文をカウントしているため、実際に英文誌に掲載された論文数よりも少なくなっていますが、症例報告も含まれているようです。

<2009 年からのインパクトファクター値・論文投稿数・論文掲載数の変遷>



付与されたインパクトファクター値は前年よりも高い値となりました。症例報告の掲載数は全体の約 40%を占めていますが、一般的に引用され難いのが現状です。今後、さらに数値が上がるよう編集委員会として一層努力して参りますが、会員の皆様には、奮って原著論文の投稿をお願い申し上げます。また、他誌へ論文投稿する際には、是非とも、Vol. 43(2016 年)以降に掲載された論文を本学会英文誌引用下さるようお願い申し上げます。